

# データでみる福島再生

## 最近の動き

### ○福島県内の除染仮置場等の状況

- ・仮置場等総数1,371箇所のうち、388箇所 で除去土壌等を保管中、983箇所 で搬出が完了し、642箇所の仮置場で原状回復が完了しました。

### ○中間貯蔵施設の整備の現状

- ・除去土壌の分別処理を行い、12月末時点で、約635.5万 $\text{m}^3$  (輸送量ベース) の土壌を土壌貯蔵施設に貯蔵しました。
- ・廃棄物の焼却及び焼却灰の灰処理を行い、12月末時点で、灰処理ばいじんを封入した鋼製角形容器3,674個を廃棄物貯蔵施設に貯蔵しました。

### ○中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送の進捗状況

- ・2020年12月末時点で、累積約1,011万 $\text{m}^3$  (全体の約72.2%) の除去土壌等を中間貯蔵施設へ輸送しました。

### ○中間貯蔵施設用地の状況

- ・用地取得については、12月末時点で契約者数1,787人、面積約1,205haについて契約しております。

### ○国直轄による対策地域内廃棄物等の処理進捗状況

- ・災害廃棄物等の仮置場への搬入については、11月末時点で、約291万トンの搬入を完了しました (うち、約51万トンが焼却処理済、約184万トンが再生利用済)。
- ・被災家屋等について、11月末時点で、約17,000件の解体撤去申請を受付済みであり、約16,100件を解体撤去済みです。

### ○国直轄による対策地域内における仮設焼却施設の設置状況

- ・11月末時点で、約125万トン (除染廃棄物を含む) を各仮設焼却施設で処理しました。

### ○特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

- ・12月末時点で、158,934袋を特定廃棄物埋立処分施設へ搬入しました。

○**放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況（12月実施）※**

- ・相談員支援センターにおいて、研修会を1回、住民セミナーを7回、車座意見交換会を1回実施しました。
  - ・環境再生プラザにおいて、専門家派遣を5件、移動展示を5件(7日) 実施しました。
  - ・内部被ばく検査(WBC) を16日間実施しました。
  - ・ガンマカメラを活用し、仮置場の原状回復などの検証を19台日実施しました。
- ※いずれも、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて実施しました。

○**帰還困難区域等における鳥獣の捕獲状況**

- ・今年度の捕獲数は、12月末現在でイノシシ2,013頭、アライグマ367頭、ハクビシン85頭となっています。